

合同学術総会

第15回化学生物総合管理学会 第12回社会技術革新学会

知の市場 協賛

日時：2018年9月12日（水） 12:30～17:30

会場：放送大学東京文京学習センター 2階 第2講義室

東京メトロ丸の内線「茗荷谷」駅(出口1)より徒歩3分(東京都文京区大塚3-29-1)

会場アクセスは、<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/bunkyo/about/access.html> をご覧ください。

《プログラム概要》

今回の学術総会では、将来に向かって人々の生活の糧を支えるイノベーションを取り巻く日本の現状を俯瞰的に検証するとともに、研究開発成果の社会への展開を目指した事業の実践や国際整合性を確保するための制度改革の実情を紹介し、付加価値を生み出す国際競争力を維持し向上させる上で必要な日本のイノベーションを巡る課題の解決方法を探る。プログラム詳細は次ページを参照ください。

講演1 日本産業の再生へ向けて -産学官連携の強化-

桑原 洋 (元総合科学技術会議議員、元日立製作所副会長)

講演2 個人ベースの研究開発の可能性 -いち中小企業者の実践から見えてくること-

竹内 誠 (株式会社サクシオン瓦斯機関製作所 社長)

一般発表

グローバル化における食品衛生行政の法的検討

栗谷 しのぶ (弁護士)

《参加方法》

★参加資格:学会の会員以外の方の参加も大歓迎です。

★参加登録:事前登録制です。参加希望の方は、①参加者氏名(フリガナ)、②所属(勤務先等)、③懇親意見交換会への参加の有無の3点を明記のうえ、9月5日までにE-mail (kagakus * cbims.net) 宛てにお申し込み下さい。
なお、定員に達し次第、締め切りますので、お早めにお申し込みください。

★参加費・懇親意見交換会費:

学会員の方:参加は無料です。懇親意見交換会費は実費を現地にて徴収します。

非会員の方:参加費は1,000円です。以下の口座に、9月5日までに振込み下さい。この期日までに振り込みが確認できなかった場合には、参加登録は自動的に取り消しになります。懇親意見交換会費は実費を現地にて徴収します。

みずほ銀行飯田橋支店、普通口座 2329303、口座名 特定非営利活動法人 化学生物総合管理学会

※1 振込の際は、必ず参加者カナ氏名を振込み人名義として下さい。振込手数料はご負担下さい。

※2 出欠にかかわらず、一度振り込まれた参加費の返金はいりませんので、予めご了承ください。

※3 領収書は発行いたしませんので、振込時のご利用明細票をご活用ください。

★参加証:振込の確認ができたのち、開催当日の2日前(9月10日)までに、登録いただいたメールアドレス宛てにメールにてお送りいたします。参加証は構内入構に必要ですので、プリントアウトしてご持参下さい。

化学生物総合管理学会 社会技術革新学会

合同学術総会

第15回化学生物総合管理学会 第12回社会技術革新学会 知の市場 協賛

■ プログラム ■

将来に向かって人々の生活の糧を支えるイノベーションを実現するためには、技術開発や技術革新の達成のみでは不十分で、リスクの適切な管理を含めた取り組みが不可欠であるだけでなく、さらにこうした成果を社会に浸透させ社会変革に繋げていくために、人材改新や制度改革なども必須である。今回の学術総会では、イノベーションを取り巻く日本の現状を俯瞰的に検証するとともに、研究開発成果の社会への展開を目指した事業の実践や国際整合性を確保するための制度改革の実情を紹介し、付加価値を生み出す国際競争力を維持し向上させる上で必要な日本のイノベーションを巡る課題の解決方法を探る。

2018年9月12日(水)

放送大学 東京文京学習センター 2階 第2講義室

時間		発表者(敬称略)・所属
12:30~12:40	開会挨拶 社会技術革新学会奨励賞授与式 三橋菜由	増田 優 化学生物総合管理学会会長 社会技術革新学会会長 知の市場会長
12:40~15:20	特別講演	
12:40~14:00	日本産業の再生へ向けて -産学官連携の強化- 日本産業の現状には、どのような問題があり、その問題を解決するにはどうしたらよいのか。論議の一助とするため、人材教育から研究開発、事業化方策など全般な健康診断の結果を提起する。	桑原 洋 元総合科学技術会議議員 元日立製作所副会長
14:00~15:20	個人ベースの研究開発の可能性 —いち中小企業者の実践から見えてくること— イノベーションを増やすには裾野の広い研究開発の土壌を醸成することが必要であり、突き詰めると個人ベースの研究開発の振興が重要である。その現状と課題を論議する一助とするため、いち中小企業者の研究開発の実践経験を紹介する。	竹内 誠 株式会社サクシオン瓦斯機関製作所 社長
15:20~16:40	一般発表	
15:20~16:40	グローバル化における食品衛生行政の法的検討 フードチェーンのグローバル化により、食品衛生行政の規制管理は、多元化、複雑化している。2018年6月に成立した改正食品衛生法を俯瞰しつつ、国際標準化の受容、公私協働の可能性など食品衛生行政を巡る各種論点を法的観点から検討する。	栗谷 しのぶ 弁護士
16:40~17:30	全体の質疑および総合討論	
17:30	閉会挨拶	
17:30~	懇親意見交換会(会費制)	

題名、発表順は都合により変更になる場合があります。

プログラム詳細は化学生物総合管理学会ホームページ (<http://www.cbims.net/>) または社会技術革新学会ホームページ (<http://s-innovation.org/>) からご参照下さい。